

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分
 【発行日】平成 25 年 10 月 3 日 (2013.10.3)

【公表番号】特表 2013-508969 (P2013-508969A)
 【公表日】平成 25 年 3 月 7 日 (2013.3.7)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-012
 【出願番号】特願 2012-535203 (P2012-535203)
 【国際特許分類】

H 0 1 L 21/304 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 21/304 6 4 4 Z

H 0 1 L 21/304 6 2 2 Q

【手続補正書】
 【提出日】平成 25 年 8 月 14 日 (2013.8.14)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

内部容積を有するタンクと、

前記内部容積の外部に配置されたそれぞれの支持体部材に各端部で連結された 1 対の円柱状ローラであって、前記円柱状ローラの各々が、前記内部容積内に少なくとも部分的に配置され、それぞれの軸の周りを回転可能である、1 対の円柱状ローラと、

前記円柱状ローラが互いに近接している第 1 の位置と前記円柱状ローラが互いに間隔を空けて離れている第 2 の位置との間で前記それぞれの円柱状ローラを移動させるために、前記円柱状ローラの各々に連結されたアクチュエータアセンブリと、

前記円柱状ローラの各々のためのコンディショニング装置であって、各コンディショニング装置が前記内部容積内に配置されたコンディショナを含み、前記ローラが前記第 2 の位置にあるときに、前記コンディショナが前記円柱状ローラの各々の外側表面と接触する、コンディショニング装置とを備えた、ブラシボックス。

【請求項 2】

前記コンディショナが、1 つまたは複数の支持体部材によって前記タンクの側壁に連結される、請求項 1 に記載のブラシボックス。

【請求項 3】

前記コンディショナが、前記 1 つまたは複数の支持体部材によって前記タンクの前記側壁に回転できるように連結される、請求項 2 に記載のブラシボックス。

【請求項 4】

前記 1 つまたは複数の支持体部材が、アクチュエータに連結される、請求項 3 に記載のブラシボックス。

【請求項 5】

前記円柱状ローラが、第 1 の軸および第 2 の軸の周りを回転可能であり、前記第 1 の軸が、前記第 2 の軸とは異なり、前記第 2 の軸に平行である、請求項 4 に記載のブラシボックス。

【請求項 6】

前記アクチュエータが、前記第 1 の軸または前記第 2 の軸に実質的に平行である第 3 の

軸の周りに前記コンディショナを回転させる、請求項 5 に記載のブラシボックス。

【請求項 7】

前記アクチュエータが、前記第 1 の軸または前記第 2 の軸に実質的に垂直である第 4 の軸の周りに前記コンディショナを回転させる、請求項 5 に記載のブラシボックス。

【請求項 8】

前記コンディショナが円柱状チューブである、請求項 1 に記載のブラシボックス。

【請求項 9】

前記コンディショナが棒である、請求項 1 に記載のブラシボックス。

【請求項 10】

前記コンディショナがディスクである、請求項 1 に記載のブラシボックス。

【請求項 11】

前記コンディショニング装置が、前記コンディショナの周りに配置されたハウジングをさらに備える、請求項 1 に記載のブラシボックス。

【請求項 12】

前記ハウジングが真空ポンプに連結される、請求項 11 に記載のブラシボックス。

【請求項 13】

前記ハウジングが、前記第 2 の位置にある前記円柱状ローラの前記外側表面と接触するように適合した少なくとも 1 つのワイパを含む、請求項 11 に記載のブラシボックス。

【請求項 14】

内部容積を有するタンクと、

前記内部容積の外部に移動できるように配置されたそれぞれの支持部材に各端部で連結された 1 対の円柱状ローラであって、前記円柱状ローラの各々が、前記内部容積内に少なくとも部分的に配置され、それぞれの第 1 の軸の周りを回転可能である、1 対の円柱状ローラと、

前記ローラが互いに近接している第 1 の位置と前記ローラが互いに間隔を空けて離れている第 2 の位置との間で前記それぞれのローラを移動させるために、前記円柱状ローラの各々に連結されたアクチュエータアセンブリと、

前記ローラの各々のためのコンディショニング装置であって、各コンディショニング装置が前記内部容積内に配置されたコンディショナを含み、前記ローラが前記第 2 の位置にあるときに、各コンディショナが前記円柱状ローラの各々の外側表面と接触し、各コンディショナが前記第 1 の軸とは異なる第 2 の軸の周りを回転可能である、コンディショニング装置と

を備えた、ブラシボックス。

【請求項 15】

各コンディショナが、1 つまたは複数の支持体部材によって前記タンクの側壁に回転できるように連結される、請求項 14 に記載のブラシボックス。

【請求項 16】

前記 1 つまたは複数の支持体部材が、アクチュエータに連結される、請求項 15 に記載のブラシボックス。

【請求項 17】

前記アクチュエータが、前記第 2 の軸の周りに前記コンディショナを回転させ、前記第 2 の軸が前記第 1 の軸に実質的に平行である、請求項 16 に記載のブラシボックス。

【請求項 18】

前記アクチュエータが、前記第 2 の軸の周りに前記コンディショナを回転させ、前記第 2 の軸が前記第 1 の軸に実質的に垂直である、請求項 16 に記載のブラシボックス。